

令和2年度下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業 募集要領

1. 目的

国土交通省では、下水道資源の有効利用として、汚泥のエネルギー・肥料利用、熱利用、燃料利用の推進を目的とした、技術実証や施設整備支援、技術ガイドライン等の整備・普及に取り組んできた。しかし、平成30年度末時点で下水道バイオマスリサイクル率は34%にとどまっており、法改正も踏まえた更なる地方公共団体の取組促進が必要である。

また、地域には生ゴミ、剪定枝、刈草等のバイオマスが存在しており、これらを既存の下水処理場を活用して集約・利活用を行うことでバイオマスステーションとして魅力あるまちづくりに貢献することが期待されている。さらには、近年頻発する災害に対応するため、下水処理場のエネルギー供給施設としての活用も可能である。このため、今後このようなバイオマスステーション化の利用の取組を一層推進し、下水道を核とした地域バイオマスの拠点化・エネルギー供給施設としての利用の取組を進める必要がある。

このため、下水処理場等におけるバイオマスステーション化やエネルギー拠点化等を検討する地方公共団体が、各地域でのバイオマス利活用や汚泥処理等における課題整理、解決方法としてのエネルギー利用や廃棄物行政との連携等の検討を行うにあたり、コンシェルジュ（実績を有する地方公共団体職員や国土交通省及び関係省庁職員等。以下同じ。）による助言の機会を提供することにより、地方公共団体が主体的となった地域バイオマスも含めた下水汚泥の資源・エネルギー有効利用の取組を推進する。

2. 事業内容

(1) 事前ヒアリング等による現況、基礎情報等の整理

支援対象団体（本事業に応募し、採択された地方公共団体。以下同じ。）は、事務局によるヒアリング等を通して、検討状況（検討経緯、地域のニーズ及び方向性）、地域バイオマス等の利用可能な資源の状況、今後の地域における取組等を検討するうえで必要な基礎情報等を整理し、実施時期や実施方法等を調整する。

(2) コンシェルジュ派遣の実施

2020年7月～2021年1月頃を目途に、支援対象団体が持つ課題とニーズに応じ、事務局と協議の上、各支援対象団体に対し2～3回程度、検討内容に応じたコンシェルジュによる助言を実施する。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、助言実施時期は変更されることがあるほか、助言の実施形態につきましては、Web会議等による実施も想定しています。

＜コンシェルジュ助言の実施イメージ＞

○1 回目の助言の実施（地域における課題整理）

- ・地域バイオマス集約の検討状況や地域の基本情報を踏まえ、取組に当たっての実現可能性や課題等を整理する。 等

○2 回目・3 回目の助言の実施（課題の解決方策の検討、今後の地域における取組の方向性検討）

- ・1 回目の助言において整理した課題に対する解決方策や今後の地域における取組の方向性等について、支援対象団体による整理・検討を踏まえ、コンシェルジュとともにディスカッションを実施し、今後の取組の方向性（ロードマップ等）を整理する。 等

3. 募集対象

下水処理場におけるバイオマスステーション化やエネルギー拠点化等に係る以下のいずれか（もしくは両方）の取組（以下、本取組）を検討している地方公共団体を対象とする。

- ① 下水処理場における地域バイオマス受入を起点として、エネルギーの有効利用（メタン発酵等）、廃棄物行政との連携（生ゴミ等受入、エネルギー融通等）、災害時における地域のエネルギー供給・融通等の取組
- ② 下水道施設を活用した下水熱利用

なお、コンシェルジュによる助言の実施にあたっては、地方公共団体が主体的な取組の検討に向けた体制を自ら構築しつつ、下水道部局のみでなく、地域バイオマスをはじめとした資源の有効利用に係る他の部局（環境部局、農林水産部局等）も同席するディスカッションを開催することを前提とする。

支援対象団体は7団体程度を予定しており、支援対象団体は7.(1)のとおり審査の上決定する。

4. 応募書類の記載方法

(1) 様式1 応募申請書

応募にあたっては、別紙の「様式1 応募申請書」の項目に従って記入する。記入項目は以下の通り。

- ① 応募者の基本情報（団体名、担当者氏名、担当者連絡先（電話、E-mail））
※個人情報の取扱いとは本書4ページに記載の通り。
- ② 応募に至った経緯及び下水処理場等における地域バイオマス受入等の検討状況
- ③ 抱えている課題・対応策の検討状況及びディスカッションの実施イメージ
- ④ 応募団体の基礎情報

(2) 参考資料

必要に応じ、検討している下水処理場等におけるバイオマスステーション化やエネルギー拠点化等に係る取組の内容や検討状況が分かる資料を添付する。（様式自由）

5. 募集期間

(1) 募集期間

令和2年5月11日（月）～5月25日（月）

(2) 募集締切

令和2年5月25日（月）17:30 必着

6. 応募書類の提出方法

(1) 提出方法

応募書類は以下の形態により、電子メールにより提出する。ただし、参考資料が pdf 形式により提出できない場合、郵送により送付して構わない。その際、その旨を応募書類提出時に申し添えること。

- ・様式 1 応募申請書：Microsoft Word 形式
- ・参考資料：pdf 形式

(2) 提出先及び問合せ先（委託先）

「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業」事務局

エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社 サステナビリティ事業部

〒100-6105 東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号 山王パークタワー5 階

Tel: 03-6858-3673

（受付時間：月曜日-金曜日（祝日・休業日を除く）10 時-12 時、13 時-17 時）

E-mail: gesui_biomass@ml.mri-ra.co.jp

※郵送による応募書類提出をご希望される場合は、予めお電話又はメールにてその旨ご一報ください。

7. 応募にあたっての留意事項

(1) 応募者の審査・選定

- ① 地域バランスも考慮の上、検討している地方公共団体の本取組の検討に対する意欲、内部での検討体制及び取組内容の具体性等の観点から支援対象団体を選定する。
- ② 審査・選定にあたり、応募があった団体に対して事務局又は国土交通省から問い合わせを行う場合がある。
- ③ 審査・選定終了後、個別に採否を電子メールにて連絡する。なお、審査・選定結果に関する問い合わせは受け付けない。

(2) 支援内容の公表

支援を行った団体については、その団体名や本事業において実施した支援の概要について公表される。但し、応募者（担当者）の個人情報は公表しない。

(3) 費用の負担

助言の実施のために支援対象団体を訪問する場合、必要な交通費・旅費及び助言を実施する有識者等への謝金はすべて国土交通省が負担する。

助言の実施にあたり、支援対象団体に訪問を行う場合の必要な会場の確保・準備等及び必要に応じた資料の準備（支援対象団体の取組状況等に係る資料の作成、助言の実施時に配布する資料の印刷等）、助言の実施にあたり必要な支援対象団体の情報提供は、支援対象団体が行うものとする。

以上

個人情報のお取り扱いについて

「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業」（以下「本事業」という。）は、国土交通省からの業務委託によりエム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社が事務局を務めております。

本事業へのご応募を希望される方は、以下の「個人情報のお取り扱いについて」にご同意いただいた上で、応募申請書（様式１）にご記入いただき、メールにてお申し込み下さいますようお願い致します（なお、法律上の責任（機密性等）は、当社のメールサーバでデータを正常に受信処理した時点から発生します。

【個人情報のお取り扱いについて】

- (1) ご記入いただきました個人情報は、「様式１ 応募申請書」に関する記載内容の照会、審査・選定結果の連絡及び本事業の運営管理の目的に利用させていただきます。
- (2) ご記入いただきました個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理致します。
- (3) ご記入いただきました個人情報は、(1)に記載した目的のために、その全ての項目を弊社の業務委託元である国土交通省と、本事業において弊社と共同企業体を構成する公益財団法人日本下水道新技術機構に提供致します。
- (4) ご記入いただきました個人情報は、委託業務終了（令和３年３月１９日）後、エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社管理分においては、弊社が責任をもって廃棄します。

【個人情報の取扱いに関するご連絡先、苦情・相談窓口】

※開示、訂正、利用停止等のお申し出は、下記窓口までご連絡ください。

エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社 総務部 個人情報問い合わせ担当

電話：03-6858-3525

URL： <http://www.mri-ra.co.jp>

【弊社の個人情報保護管理者】

エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社 企画部 佐藤嘉宏

電話：03-6858-3525

◆弊社の「個人情報保護方針」「個人情報のお取り扱いについて」をご覧になりたい方は、下記をご覧ください。

個人情報保護方針：<https://www.mri-ra.co.jp/privacypolicy.html>

個人情報のお取り扱いについて：<https://www.mri-ra.co.jp/privacy.html>

お問合せ番号： P20-65010026
